

山田美津代議員

中学校給食の実現を！

問 中学校給食は、町民の願いであり、食環境の悪化と子ども、青年の食生活のゆがみや健康問題に関わる重要な問題であると言われてに、町として多くの町民の声を聞かないのはなぜか？愛情弁当というネガティブな議論ではなく、食育教育の一環としてとらえていくことが重要ではないか？

安田教育長 中学校給食実現を願う町民はあると思うが反対に親が作る弁当を望む子ども達も多い。自分で弁当を作って食の大切さを学ぶ「弁当の日」の設定を考えている。町施策・行政課題懇談会でお聞きしたが、引き続きの意見多であった。

介護保険新認定制度の町の対応

問 4月からの改悪での軽度認定者への措置について、また新規申請者への救済制度なり国への要望等の手だてについて。また、介護タクシー等のサービス利用への影響や介護現

場の人はたくさん矛盾を感じて仕事をしておられる。そういう状態を把握しているか？わかっているとしても放置しているのか？

平岡町長 町独自の方法での救済制度は設けることはできませんのでご理解をいただきたい。

町の図書館から遠い地域の子ども達や町民に対策を

問 町の図書館が遠く本を読みたくてもなかなか手に入らない地域（沢や広瀬・南郷など）の公民館に本を置く計画を、「広陵町子ども読書活動推進計画」が本年度に策定されるので盛り込んでいただきたい。また、移動図書館という方法もあるのでは？公共交通の進捗状況も関係するので、答弁をいただきたい。

理事者 以前は巡回文庫として各大字公民館等に数十冊の本を置いていたが、今は県下の町では最大の蔵書冊数を持ち充実した図書館があるし、公民館の管理など考慮して考えられない。公共交通は住民の交通の便として計画中。



窓の会の委員

総務文教委員会

広陵町税条例の一部を改正する
について

問 住宅ローン特別控除の詳細について

答 所得税の住宅ローン特別控除の適用者のうち、平成21年から平成25年までに入居した方を対象に、入居の翌年度以降10年間の個人住民税において、住宅ローン特別控除を創設し、1年当たり最高限度額9万7,500円を控除するものです。

結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

平成21年度広陵町一般会計補正予算（第4号）

● 幼児2人同乗用自転車購入補助金について

問 本補助金は広陵町独自のものか。
答 奈良県内では広陵町が最初となります。

問 広陵町が何台か購入し、これをレンタルする方向は無いのか。

答 現在は、物を大切にするという観点から購入いただき、その費用の一部を補助するという方向です。将来的には、社会福祉協議会において